



2025年3月6日

各位

会社名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉山 悠
(コード番号:7707 東証グロース)
問合せ先 取締役付 小倉 武治
(TEL 047-303-4800 <https://www.pss.co.jp/>)

2025年6月期半期決算 決算説明会の実施について

以下のとおり、2025年6月期半期決算 決算説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

■ 開催状況

日時 : 2025年3月5日(水)
16時00分開始 機関投資家向け半期決算説明会
形式 : オンライン動画配信

■ 添付資料

2025年6月期半期決算 決算説明会ご説明資料

以上



Precision
System
Science

2025年6月期半期決算 決算説明会ご説明資料

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社

2025年3月5日

□ 第2四半期実績（連結）

単位:百万円、%

	2024.6期 第2四半期 (第39期) 実績	2025.6期 第2四半期 (第40期) 前回発表予想	2025.6期 第2四半期 (第40期) 実績	YoY増減率	前回発表予想からの 増減率
売上高	2,012	2,210	2,197	9.2%	-0.6%
営業利益	△404	△21	△111	赤字縮小72%	赤字拡大428%
経常利益	△445	△28	△119	赤字縮小73%	赤字拡大325%
純利益	△727	△28	△156	赤字縮小78%	赤字拡大457%

😊 売上高:ELITechGroup向けのOEM製品を中心に堅調に推移

😊 販売費および一般管理費:758百万円(前年同期比20.6%減)と計画どおりに推移

😞 売上総利益が減少:製品終売による棚卸評価損の影響

😞 事業構造改善費用が増加:子会社再編に伴う専門家報酬などの支払手数料が増加

□ 通期修正予想（連結）

単位:百万円、%

	2024.6期期末 (第39期) 実績	2025.6期期末 (第40期) 前回発表予想	2025.6期期末 (第40期) 今回修正予想	YoY増減率	前回発表予想からの 増減率
売上高	3,979	4,525	4,619	16.1%	2.1%
営業利益	△956	△45	△71	赤字縮小92.57%	赤字拡大57%
経常利益	△1,010	△71	△74	赤字縮小92.67%	赤字拡大4%
純利益	△1,121	△26	△96	赤字縮小91.44%	赤字拡大269%

😊 売上高:ELITechGroup向けのOEM製品を中心に堅調に推移し若干上振れる見込み

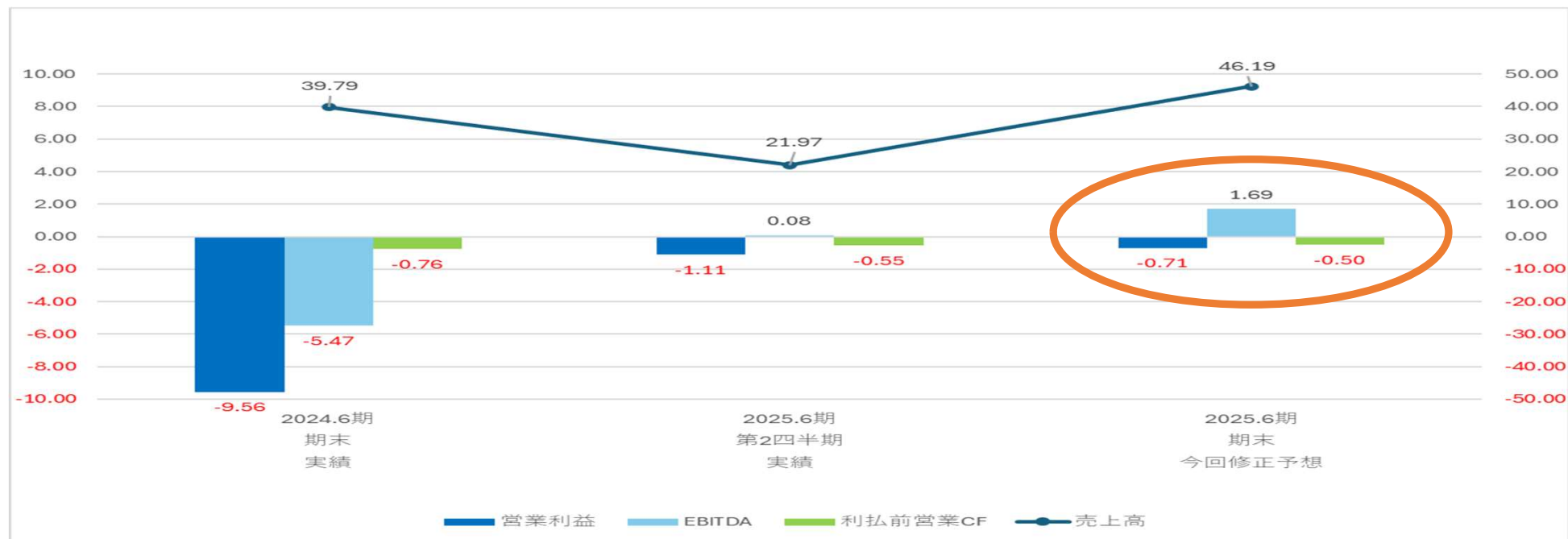
😊 販売費および一般管理費:計画どおりに推移する見込み

前回予想修正のポイント:

PSSの子会社であるNPSの不採算事業について、追加の再編施策を決定したことで、事業構造改善費用が増加し、通期業績予想を下方修正する見込みとなりました。しかし、本再編施策の実行により、さらなるコスト削減策を検討しております。

□ 通期修正予想（連結・利払前営業CF）

単位:億円



😊 EBITDA:169百万円の黒字となり収益性の改善が確認できる見込み

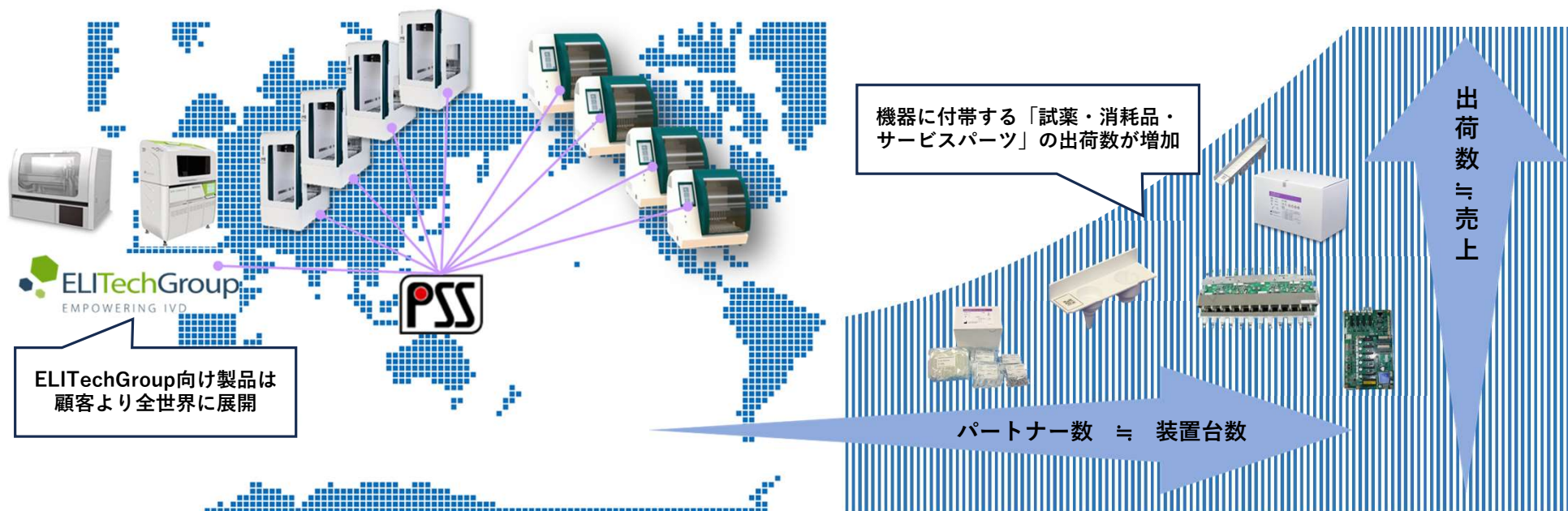
😞 利払前営業CF:スペアパーツや消耗品の需要増加により一時的な在庫積み増しを要する見込み

✓ ビジネスモデルの見直しに伴う選択と集中

-PSSプラットフォームの拡大-

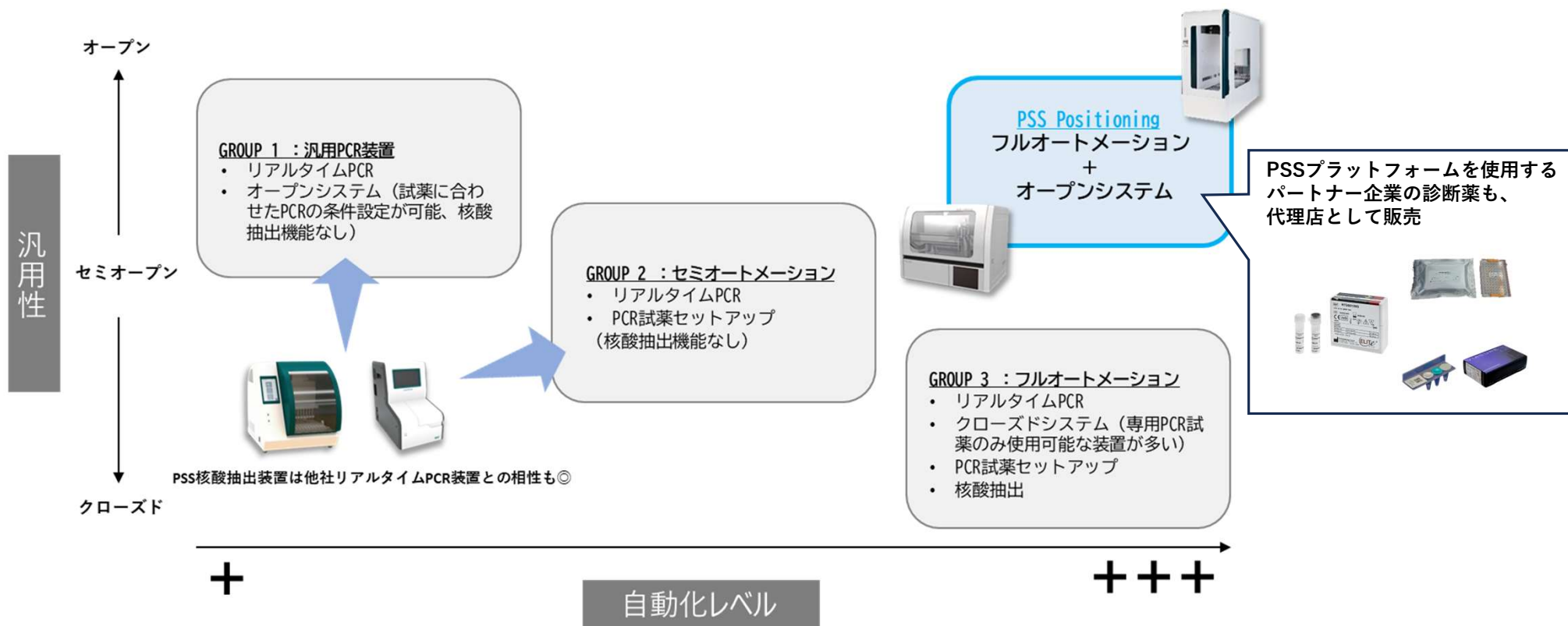
□ 戦略的推進テーマの進捗状況：PSSプラットフォームの拡大

プラットフォーム増加によるリカーリングモデル



- ELITechGroupを始めとする、『PSSプラットフォーム(装置・抽出試薬・消耗品・サービスパーツのパッケージ)』を活用するパートナー(診断薬メーカーなど)を増やすことで試薬・消耗品・サービスパーツのストックが増加する新しいビジネスモデルを提案

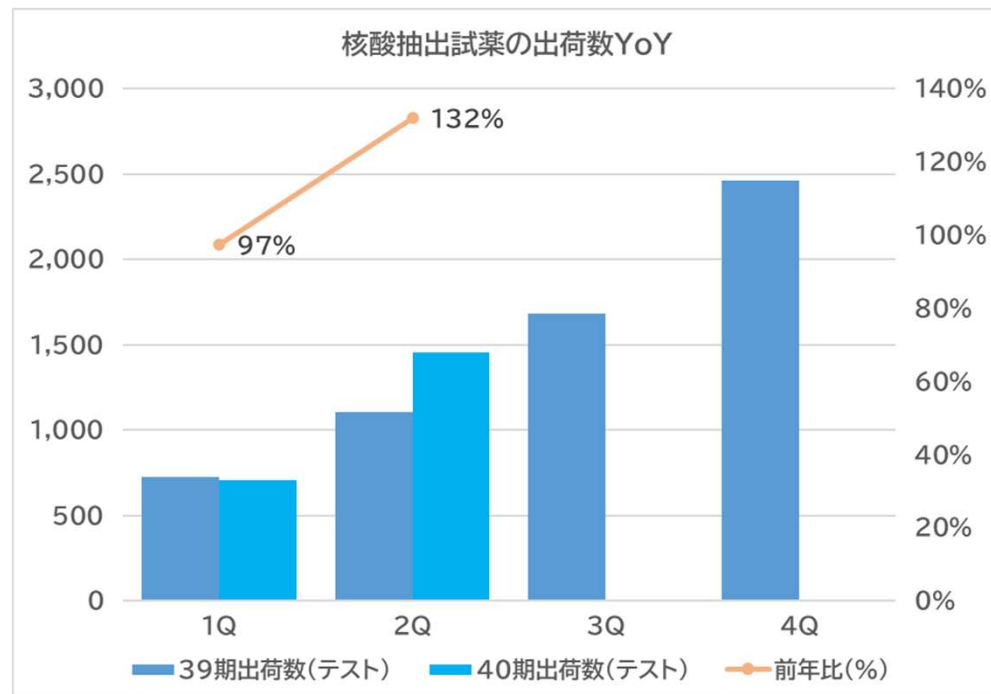
□ 戦略的推進テーマの進捗状況：PSSプラットフォームの競合優位性



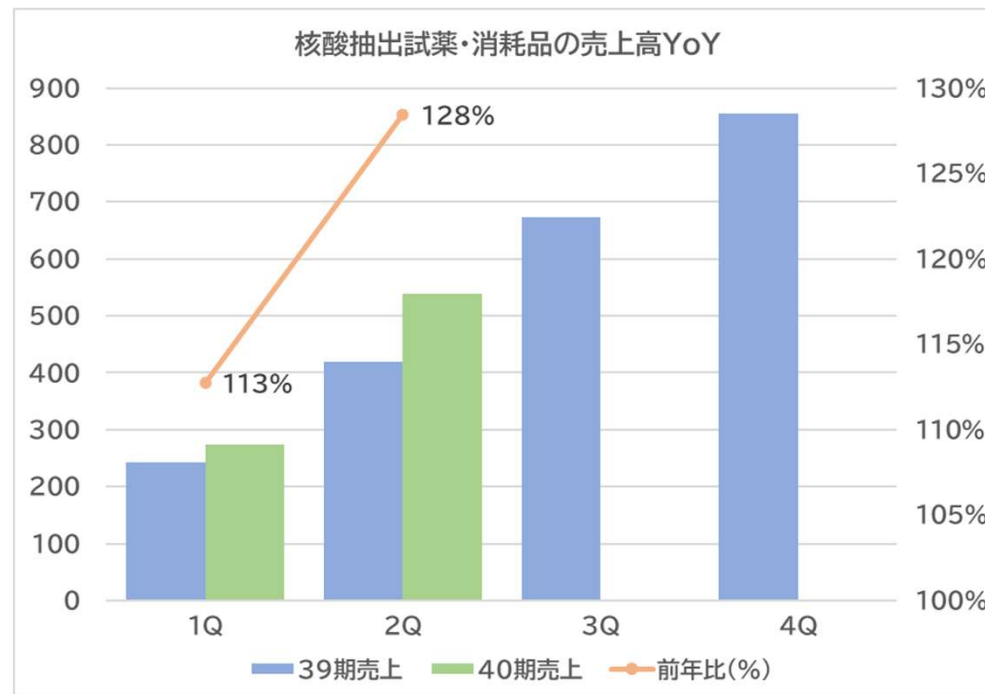
- 全自動遺伝子検査プラットフォーム『geneLEADシリーズ』は、あらゆるPCR試薬を使用可能なオープンシステムでありながら、核酸抽出からリアルタイムPCRまでの全自動化を実現
- PSSは2025年2月に国内の卸売販売業許可を取得し、パートナー企業が販売する診断薬についても、PSSプラットフォームをお使いのユーザーへ代理店として販売

□ 戦略的推進テーマの進捗状況：核酸抽出試薬・消耗品の販売実績（KPI）

単位：千テスト



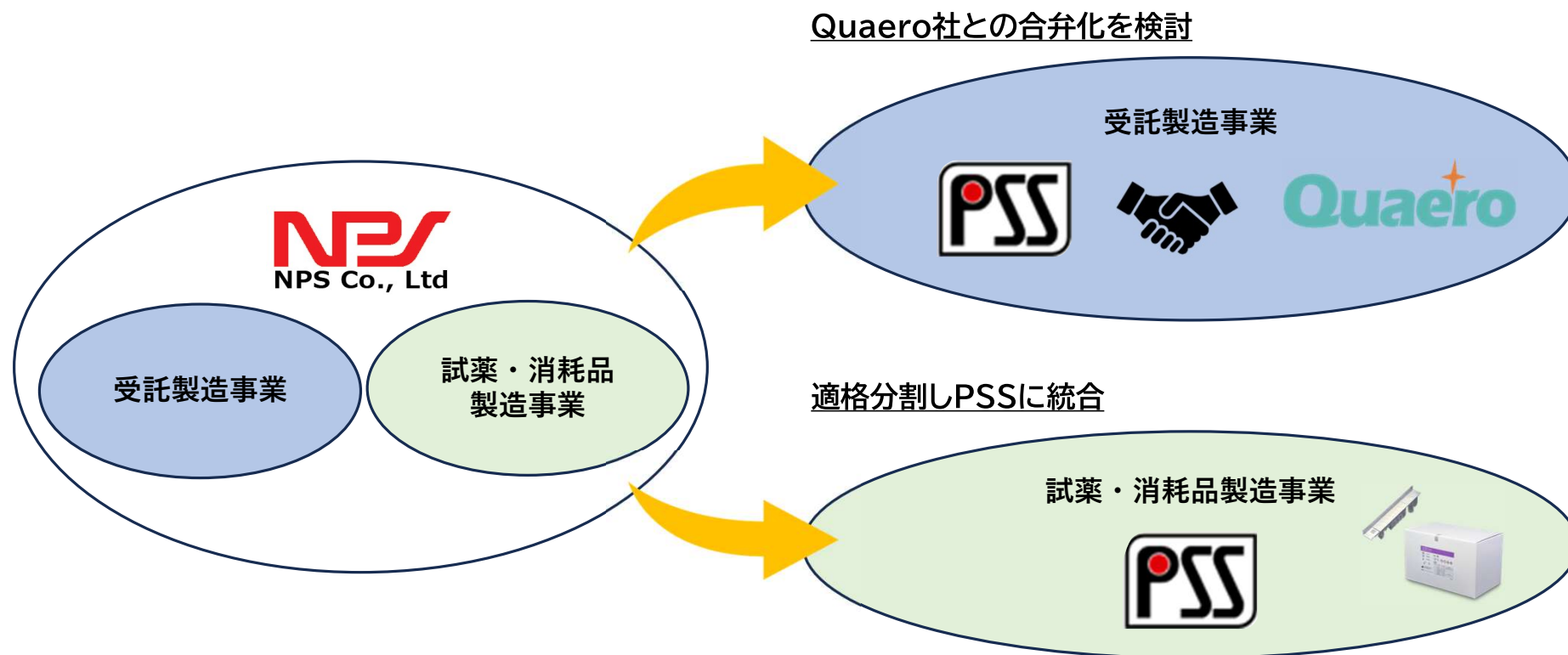
単位：百万円



※上記数値は、遺伝子検査向けプラットフォーム専用の核酸抽出試薬・消耗品のみを対象としており、その他の用途向け消耗品は含まれておりません。

- ELITechGroup向けのOEM製品を中心に、2024年9月より生産体制が整ったことで、核酸抽出試薬の出荷が順調に推移
- 核酸抽出試薬と付帯する消耗品の売上が前年同期比で30%程増加し、通期でも前年を上回る見込み

□ 戦略的推進テーマの進捗状況：子会社再編に伴うパートナーシップの検討



- 子会社のNPSは、外部向け装置用モジュールの受託製造需要の減少により、第2四半期の売上高は58百万円(前年同期比44.2%減)と大幅に減少、Quaero社との合併化検討を通じて海外向け装置の生産数向上とコスト削減を検討
- 堅調な試薬・消耗品事業をPSSに統合し、生産工程の改善と原価構造の見直しにより、更なる試薬コストの低減を検討

まとめ：

売上は概ね計画どおり推移しておりますが、子会社再編に伴う事業構造改善費用などの追加コストが予想を上回ったため、減益となりました。
その結果、通期業績予想を下方修正する見込みです。

しかし、当期中に事業再編施策を完了させることで、コスト負担を今期に集約し、来期以降の収益性向上と黒字化に向けた強固な基盤を構築いたします。

**PSSは株主価値の最大化を最優先に掲げ、
短期間での事業再生と業績改善を加速させるとともに、
新たな成長戦略を積極的に推進し、持続的な企業価値向上に努めてまいります。**



□ (将来の見通しに関する注意事項)

本資料に記載の内容は、当社グループの将来についての計画・戦略・業績に関する予測と見通しが含まれています。

これらは、本資料作成時において入手可能な情報に基づいた予想値であり、潜在的なリスクや不確実性が存在しています。そのため、本資料に記載されている将来見通しが、実際の業績と大きく異なる場合があることを、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

2025年3月5日
プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
URL：<https://www.pss.co.jp>

(お問い合わせは、IR担当まで)
電話：047-303-4800
メール：ir@pss.co.jp